

令和4年第3回定例会

## 土木企業立地推進委員会資料

- 1 風水害を想定した企業局防災訓練の実施について … 2
- 2 コロナ禍における浄水場リモート見学について … 3

令和4年9月16日

企業局

**項 目** 風水害を想定した企業局防災訓練の実施について

防災・危機管理部主催の風水害対応図上訓練並びに保健医療部、福祉部及び土木部それぞれが行う防災訓練と合同で企業局防災訓練を実施した。企業局では、災害時の初動対応や連絡方法等の確認を行う情報伝達訓練と、風水害時に想定される停電対応、応急給水及び取水口のゴミ除去作業の実働訓練を実施した。

**1 日 時** 令和4年8月4日（木） 8：30～11：30

**2 参加者**

- (1) 企業局職員（本局及び出先機関）
- (2) 県開発公社職員（本社及び事業所）
- (3) 関東経済産業局、関東地方整備局、県水政課
- (4) ユーザ企業、市町村
- (5) 災害時協力員

**3 訓練概要**

(1) 情報伝達訓練

県関係部局、県開発公社、災害時協力員、企業局出先機関及び企業局本局において、災害の進展状況に応じた情報伝達訓練を実施した。また、災害時に連携が必要な国の関係機関やユーザ企業等とも実際に連絡を取り合い、情報伝達が行えることを確認した。

(2) 実働訓練

実際に風水害が発生した際に想定される作業を迅速かつ安全に実施できるよう、以下のとおり実働訓練を実施した。

訓練項目	内容	実施所属
停電対応	・非常用自家発電設備の試運転	関城浄水場、那珂川浄水場
応急給水	・給水タンクへの給水 ・ペットボトル水の配送	霞ヶ浦浄水場、鹿島浄水場、鱈川浄水場
取水口のゴミ除去	・取水口の状況確認、ゴミ除去	利根川浄水場、水海道浄水場、水戸浄水場、那珂川浄水場

**4 訓練の振り返り**

今回の訓練から、局内の情報伝達にオンラインのチャットツール（Webex）を利用したところ、情報共有がこれまでより容易に行えることが確認できた。今後は、連絡方法をルール化するなど、より一層迅速で正確な情報共有ができるよう努めていく。

また、実働訓練においては、現場職員が非常時における作業を実際に体験することにより、役割分担や作業手順等について改めて確認することができた。今後は、異なる想定で訓練を実施するなど、様々な状況に対応できるよう、引き続き取り組んでいく。

**【参考】 訓練風景**



企業局災害対策本部会議開催状況



鬼怒川の取水口ゴミ除去作業の様子

## 項 目

## コロナ禍における浄水場リモート見学について

社会生活を支えるインフラを所管する当局では、小学4年生の社会科見学などを中心として、多数の浄水場見学者を受け入れてきた。しかし、令和2年2月から浄水場の運転管理に関わる職員への新型コロナウイルスの感染を防止するため、見学の受け入れを停止している。

この度、臨場感のある代替手段としてZoom等のミーティングアプリを利用したリモート見学等、新たな手法を取り入れ見学者増に努めている。

### 1. リモート見学の概要

リモート見学は、Zoom等のミーティングアプリを利用し、浄水場と学校とをライブ中継しながら、当局の職員が浄水場を案内している状況を先生に撮影していただき、学校で視聴している生徒が浄水場の仕組みを学習するものである。

浄水場に入場するのは先生のみであるため、職員に対する感染のリスクを最小限に抑えながら見学の要望に応えることができる。また、職員に対する質疑応答などもリアルタイムなため、予め撮影された動画を視聴するより、生徒の興味を引くことが可能である。



リモート浄水場見学の様子（涸沼川浄水場）

### 2. リモート見学の実績

リモート見学は、令和3年度から涸沼川浄水場で試験的に導入し、現在までにのべ576名の児童が視聴している。本年6月には、上海日本人学校虹橋校（中国 上海市）<sup>ホンチャオ</sup>の見学申し込みにも対応するなど、リモート見学の利便性を活かした国際的な交流も実現している。

### 3. 今後の予定

涸沼川浄水場の試行状況を踏まえ、本年4月からホームページ上でリモート見学の手続きを公開しているところ。小学生の社会科見学のみならず、霞ヶ浦浄水場で整備中のオゾン促進酸化施設などの視察対応にも活用していきたい。